

1 次の各問いに答えなさい。

問1 日本の本州中央部を南北に走る大きな地溝帯ちこうたいを何といいますか、カタカナで答えなさい。

問2 問1の地溝帯の東側にある山地・山脈ではないものを下からすべて選んで、書きなさい。

奥羽山脈 讃岐山脈 鈴鹿山脈 天塩山地 出羽山地

問3 森林には、自然の力で生まれ育った()林と人が手を入れて作り上げた()林があります。()林の多くは、スギ、マツなど比較的せいちょう生長が早く、建築材料に向く()樹を育てています。

() ~ ()にもっともあてはまる言葉を、漢字2字で正しく書きなさい。

問4 日本列島は南北に長いので、樹木の種類が多くあります。下のア～エの道県木の組み合わせのうち、まちがっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア、北海道 - クスノキ

イ、宮城県 - ケヤキ

ウ、奈良県 - スギ

エ、香川県 - オリーブ

問5 日本は豊かな森林資源がありながら、世界有数の木材輸入国です。2008年に日本がもっとも多く木材を輸入した国はどこですか、国名を答えなさい。

問6 2008年に日本がもっとも多く熱帯木材を輸入した国はどこですか、下のア～オの国から1つ選び、記号で答えなさい。

ア、アメリカ

イ、インド

ウ、中華人民共和国

エ、マレーシア

オ、ロシア

問7 日本の木材自給率は、1960年には90%近くあったのですが、その後、急激に低下していき、2000年には18.9%となってしまいました。樹齡^{じゅれい}40年以上の伐採^{ばっさい}に適した木が着実に増えているにもかかわらず、木材の自給率があまり上がらない理由を2つ答えなさい。

問8 次の文にあてはまる山の名前を下から選んで、書きなさい。また、その山がある場所を右の地図の ~ より選び、番号で答え、その都道府県名を漢字で正しく書きなさい。

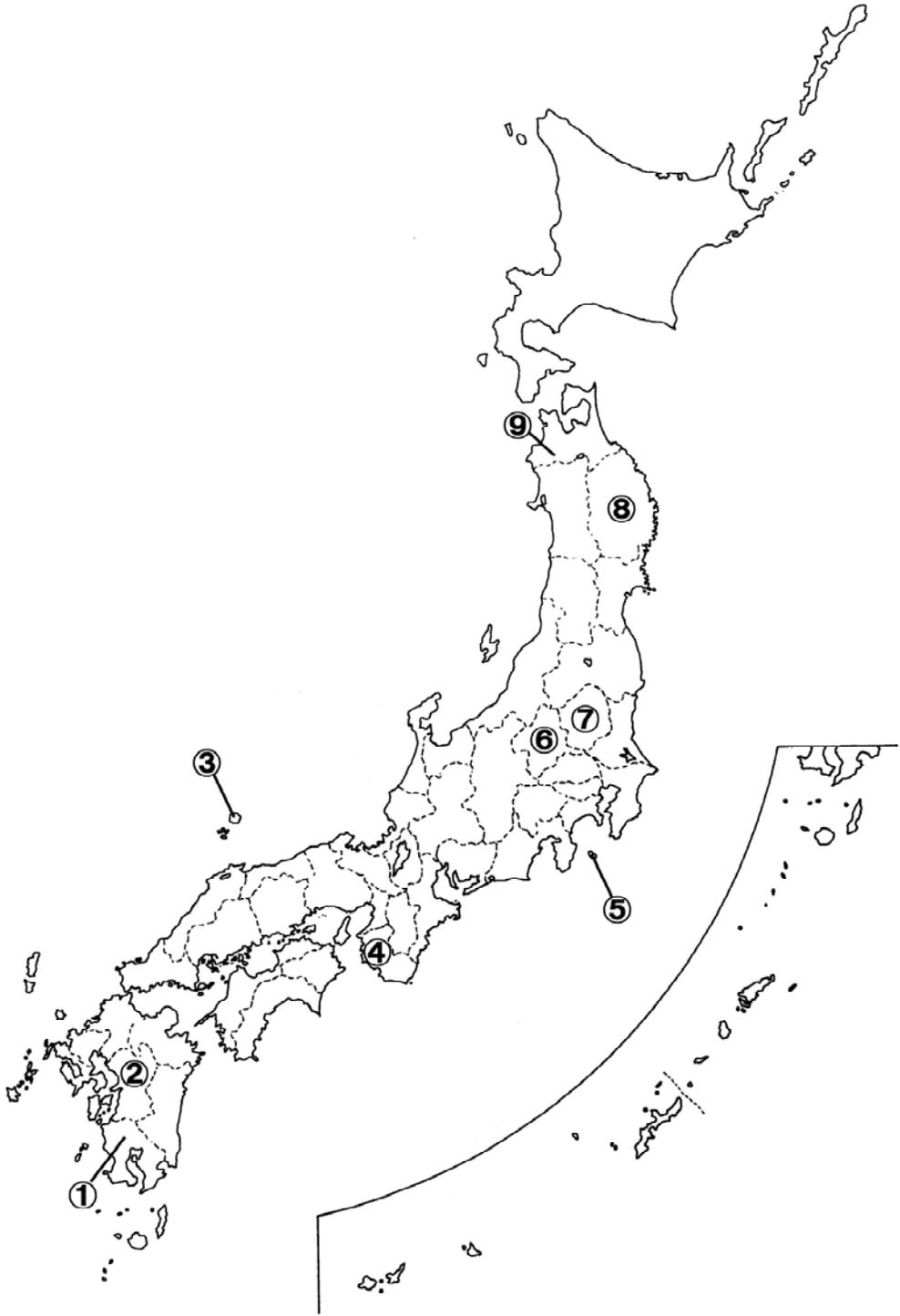
ア、津軽^{つがる}富士ともよばれ、山ろくは日本一のりんごの産地となっています。

イ、世界最大級のカルデラをもつ火山です。カルデラ内には鉄道や道路が通り、数万人が暮らしています。

ウ、空海がここに金剛峰寺^{こんごうぶじ}を開き、真言宗^{しんごん}を広めました。この山は「紀伊山地^{けいしやう}の霊場^{さんけい}と参詣道」の1つで、2004年世界遺産に登録されました。

エ、伊豆諸島大島の大部分をしめる火山です。1986年の噴火^{ふんか}では全島民が1ヶ月島外へ避難^{ひなん}しました。山全体はツバキをはじめとした照葉樹林におおわれています。

| | | | | |
|--------------------|-------------------|-----|-----|---------------------|
| 浅間山 | 阿蘇山 ^{あそ} | 岩木山 | 岩手山 | 雲仙岳 ^{うんぜん} |
| 高野山 ^{こうや} | 鳥海山 | 三原山 | | |



2 次の文章を読み、問いに答えなさい。

交通の整備は古くから国にとって大切な政策の1つで、日本の交通も歴史とともに変化してきました。

まず、律令制度がだんだんと整い始めた奈良時代には、全国に主要な道路がつくられました。多くの人がこの道路を通って 稲や地方の特産物を税として納めたり、京や九州の防備に向かったりしています。

やがて平安時代に入ると、街道の旅を記した作品も出てくるようになりました。かな文字の日記として有名な『土佐日記』は、国司が仕事を終えて都へ帰るまでの紀行文です。また、平氏が政権をにぎると 日宋貿易に力を注いだので、多くの船が瀬戸内海を往来しました。

鎌倉時代に入ると政治の中心が変わり、京都と鎌倉を行き来する人々が増えています。こうした人々の中には、元との戦いの後生活が苦しくなったと、鎌倉幕府に対して九州からうったえにやってくる御家人もいました。室町時代から戦国時代にかけては、現在の運送業にあたる「馬借」も現れ、物や人の往来のほか情報も広く伝わるようになりました。織田信長などの戦国大名は、領地の発達のために商品流通を自由に行うことができる 楽市も行って商業を発展させようとした。

江戸時代になると全国支配がこれまで以上に徹底されるようになり、交通の整備とともに大名は 参勤交代が義務となりました。大名が江戸と地方を行き来することで、主要道路は大きく発達し 宿駅も増えました。特に発達した道路は東海道の、にぎわう街道の様子を描いた A 浮世絵『東海道五十三次』や道中のできごとをこっけいにえがいた B 本『東海道中膝栗毛』も出版されています。一方で海上交通も大きく発達し、江戸・大坂(阪)間を結ぶ定期航路には菱垣廻船などの活躍を見ることができます。

日本はペリーの来航をきっかけに開国し、幕末から明治にかけて大きく変化しました。1858年の条約により貿易が正式に始まると、海外に向けていくつかの港が開かれ、中でも最も発達した横浜には多くの外国の商館が建てられました。開港した頃は100戸あまりの小さな村だった 横浜は、貿易の活発化によりいっきに国際的な都市へと発達し、世界的な注目が集まるようになりました。この横浜の発展は現在も続き2008年には開港150周年が記念され、海外への窓口としてだけでなく国内産業の重要な拠点として再認識されています。

問1 下線部 について、各地から集まった税には木の札がついていました。この札を何と呼びますか。

問2 下線部 について、この筆者が編集に関わった作品はどれですか、次のア～エから正しいものを1つ選び記号で答えなさい。

- ア、万葉集 イ、古今和歌集
ウ、古事記伝 エ、奥の細道

問3 下線部 について、この貿易のために平氏は瀬戸内海のある港を修築しました。現在の神戸港であるその港は当時「泊」と呼ばれていました。に入る言葉を漢字3字で書きなさい。

問4 下線部 について、なぜ御家人は元との戦いの後生活が苦しくなったのですか、説明しなさい。

問5 下線部 について、1428年に馬借の反乱がきっかけとなり起こった一揆は何ですか、次のア～エから正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア、渋染一揆 イ、大塩平八郎の乱
ウ、正長の土一揆 エ、島原の乱

問6 下線部 について、楽市は織田信長がみずからの城下で行ったことでも有名です。琵琶湖のほとりにあったとされる信長の城を答えなさい。

問7 下線部 について、下の各問いに答えなさい。

- (1) 参勤交代を定めた将軍の氏名を漢字で正しく書きなさい。
(2) 参勤交代により関所の監視が厳しく行われ、この様子は「入り鉄砲に出女」という言葉で表現されました。この「入り鉄砲」と「出女」とは何をさしますか。それぞれ説明しなさい。

問8 下線部 について、主要道路のうち江戸から東北方面へ向かう道を1つ答えなさい。

問9 下線部 のA『東海道五十三次』・B『東海道中膝栗毛』について、下の各問いに答えなさい。

(1) A・Bそれぞれの作者を次のア～クから選び、記号で答えなさい。

ア、かつしか ぼくさい 葛飾北斎

イ、いはらさいかく 井原西鶴

ウ、とうしゅうさいしゃらく 東洲斎写楽

エ、たきざわ ばきん 滝沢馬琴

オ、うたがわひろしげ 歌川広重

カ、じっぺんしゃいっく 十返舎一九

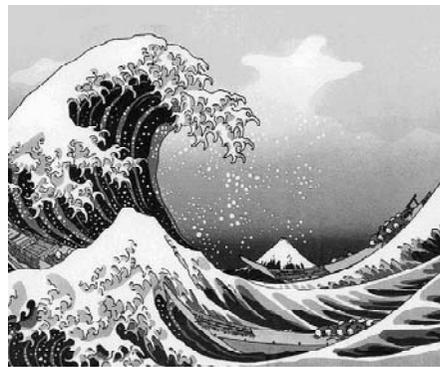
キ、きたかわうたまる 喜多川歌麿

ク、ちかまつもん さえもん 近松門左衛門

(2) Aの作品は下のどれですか、記号で答えなさい。

ア、

イ、



ウ、

エ、



問10 下線部 について、開港して間もない頃、横浜港から海外へ向けて最大の輸出品となったものは何ですか、漢字2字で正しく書きなさい。

3 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

日本では、政治の権力を、立法・行政・司法の3つに分け、それぞれ国会・内閣・裁判所が担っています。国会・内閣・裁判所はそれぞれ独立して仕事をしています。中でも裁判所は独立性が強く、ア裁判所に対して他の2つの機関が干渉することは許されません。

裁判所には、最高裁判所と下級裁判所があります。下級裁判所には、高等裁判所、地方裁判所、少年事件などを扱う（ ）裁判所、軽い事件を扱う（ ）裁判所があります。

日本では慎重に裁判を行うために、裁判の判決に不服があった場合、上級の裁判所に訴える制度があります。また、判決が定められた後に裁判をやり直すことを（ ）といいます。

裁判には、A刑事事件を取り扱う刑事裁判と、B個人や企業同士の争いを扱う（ ）裁判があります。その他に、C国民・住民が、例えば薬害エイズなどの被害の補償を国などに求める（ ）裁判があります。

このうち、刑事裁判では、（ ）が原告となって、罪を犯したことを疑われている人を裁判所に訴えます。訴えられた人のことを被告人といいます。イ被告人は自分に都合の悪いことを言わなくても良いことになっています。

2009年5月から裁判員制度がスタートしました。この制度では、まず選挙権のある（ ）歳以上の日本国民の中からくじで選ばれた裁判員が、裁判官と共にエ被告人が有罪か無罪か、また有罪の場合の刑の重さについて話し合います。裁判員は原則として6名、裁判官は3名です。市民が司法に参加する制度は、日本では戦前の一時期以来久々のことで、大きな話題となっています。

問1 下線部アについて、このことを何と言いますか。次の空らんに合わせて漢字で正しく書きなさい。

「 の 」

問2 文中の ~ の空らん適切な語句または数字を入れなさい。

問3 下線部イは、被告人の大切な権利です。この権利を何といいますか。

問4 下線部ウについて、

(1) この制度はなぜ取り入れられたのですか。目的を説明しなさい。

(2) 市民が裁判員として裁判に参加するのは、波線部A、B、Cのどの場合ですか、記号で答えなさい。

問5 下線部エについて、裁判員が参加する裁判の方法について、次のア～オの中から正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア、裁判員は事件について意見を言うだけであり、判決を出すことができるのは裁判官である。

イ、裁判員は裁判官とともに有罪か無罪かを決めるが、刑の重さについては意見を言うだけで、判決を出すのは裁判官である。

ウ、裁判員は裁判官とともに有罪か無罪かを決めるだけでなく、刑の重さについても一緒に決める。

エ、裁判官は事件について意見を言うだけであり、判決を出すことができるのは裁判員である。

オ、裁判官は裁判員とともに有罪か無罪かを決めるが、刑の重さについては意見を言うだけで、判決を出すのは裁判員である。